

黄金の物語 ～ 鹿角ブランドストーリー ～

遙か縄文の時代より、わたしたちはなぜこの地を選んだのか一。

十和田八幡平の眩く色づく木々たち、
麓にはきりたんぽ発祥の文化を支える稲穂の恵み。
鹿角に暮らすわたしたちは、
太古の時代より黄金に輝く原風景とともに、
この地に誇りをもって生きてきた。

かつてより、金の産地として栄華を支えてきた歴史を紐解くと、
そこには煌びやかな表情を持ちつつも、
古式ゆかしく現代へと魂を受け継ぐまつりの存在が見えてくる。

豊作への祈り、先人を尊ぶ心。
この地に受け継がれた恵みを子どもたちへと継承していく姿は、
黄金の歴史に紡がれた私たち市民の未来への物語である。

